

第 11 回色材 IT(インクジェットテクノロジー)講座

「発展する産業用インクジェット～最新技術から将来展望まで～」

主催 (社)色材協会

趣旨 毎年、聴講者の方々から好評を頂いている「色材 IT 講座」の第 11 回では、『発展する産業用インクジェット～最新技術から将来展望まで～』をテーマに、インクジェットヘッド技術、色材を含む材料技術の最新トピックスをはじめ、注目の産業用インクジェット技術について、多方面で活躍されている講師の方々を招聘し、御講演を頂くことになりました。今回、基調講演として、コニカミノルタ(株)でインクジェットヘッド事業及び IJ 捺染、デジタル IJ 印刷、プリントエレクトロニクス等の産業用途への展開をはかっておられる大野インクジェット事業部長より、『産業用インクジェットの現状と課題』について将来展望も含め御講演を頂きます。その他、国内、海外も含め、産業用インクジェット応用技術、ヘッド技術、材料開発、解析技術等の注目技術について御講演を頂きます。今年もインクジェット最新技術を紹介する本講座への皆様の御参加をお待ちしております。

協賛 日本化学会, 高分子学会, 日本材料学会, 日本顔料技術協会, 紙パルプ技術協会,
日本写真学会, 日本画像学会, 表面技術協会, エレクトロニクス実装学会, 化成品工業協会

日時 平成 26 年 12 月 1 日 (月)、2 日 (火)

会場 日本大学理工学部 (駿河台キャンパス) 1 号館 6 階 C S T ホール 東京都千代田区神田駿河台 1-8-14
〔交通〕 JR 中央・総武線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分, 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 下車徒歩 3 分
東京メトロ丸の内線「御茶ノ水」駅 下車徒歩 5 分(受講券に案内図印刷)

受講料 主催・協賛学協会会員 32,000 円, 会員外 42,000 円、学生会員 6,000 円、学生会員外 9,000 円
(聴講料, テキスト代, 懇親会費含む・消費税込)

※11 月 7 日 (金) までにお申し込みの方には以下の早割りを適用させていただきます。

早期申込み受講料割引 会員 ¥29,000、会員外 ¥39,000、学生会員 ¥4,000、学生会員外 ¥7,000

※当日までに色材協会に入会されれば会員扱いになります。[正会員 (個人名義) 年会費 9,600 円]

※協賛学協会会員の方は会員扱いとなります。所属学協会名, 会員 No. を明記してお申込下さい。

申込締切 定員 (300 名) になり次第締め切らせて頂きます。お早めにお申し込み下さい。

申込方法 色材協会ホームページ (<http://www.shikizai.org/>) よりお申込みいただくか、申込書に所定事項を明記し FAX でお送りください。(下記同項目を記入し, E-mail での申し込みも可)

申込書に記入頂いた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。

受講料は請求書到着後に①銀行振込②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込下さい。

銀行口座：三菱東京 U F J 銀行 恵比寿支店 普通預金 No. 1547898 郵便振替口座：00120-7-76423 (社)色材協会

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館 201 号

(社)色材協会 TEL03-3443-2811 FAX03-3443-3699 E-mail: seminar@jscm.or.jp

第 11 回色材 IT 講座申込書

受付 No.

氏名	所属学協会名	会員 No.
勤務先社名	所属部課名	
〒		
所在地		
TEL	FAX	E-mail:

※該当事項に○をして下さい。(受講料について、早割り特典があります。※1 をご覧ください。)

受講料・会員 ¥32,000 払込方法 (請求書を郵送いたします)
・会員外 ¥42,000 ①銀行振込 (月 日振込予定)
・学生会員 ¥6,000 ②郵便振替 (月 日振込予定)
・学生会員外 ¥9,000

今後開催される色材協会主催講座について E-mail での案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)

※1 11 月 7 日 (金) までにお申し込みの方には以下の早割りを適用させていただきます。

早期申込み受講料割引 会員 ¥29,000、会員外 ¥39,000、学生会員 ¥4,000、学生会員外 ¥7,000

(社)色材協会 御中 (FAX 03-3443-3699)

平成 26 年 月 日

第11回色材IT(インクジェットテクノロジー)講座

「発展する産業用インクジェット～最新技術から将来展望まで～」

プログラム

12月1日(月)

10:00～10:05 開会挨拶

10:10～11:40 基調講演 『産業用インクジェット現状と課題 ～ビジネス視点から～』

コニカミノルタ (株) 執行役インクジェット事業部長 大野彰得氏

12:50～13:40 「印刷とめっきによる配線形成技術」

DIC (株) ポリマ第二技術本部 ポリマ技術2グループ 主任研究員 白髪潤氏

13:45～14:35 「Digital Printing From Italy」

MS Printing Solutions SRL Regional Sales Manager Mr. Valter Oggionni

14:40～15:30 「可食用食用インクによる食品への印刷」

(株) ニューマインド 営業部長 佐藤東一氏

15:45～16:35 「インクジェット工程の信頼性を向上させる in-situ 気泡検出技術」

(株) 東芝 生産技術センター 実装技術研究センター センター長 佐藤強氏

16:40～17:30 「Technical approach and business case

for Thermal Inkjet (TIJ) Page Wide Array Applications」

Hewlett Packard (HP) Inkjet Business Strategist Mr. Vance Stephens

17:40～19:40 懇親会

12月2日(火)

9:00～9:50 「インクジェットに関わる分析事例」

(株) 東レリサーチセンター 材料物性研究部 材料物性第二研究室 研究員 平野孝行氏

9:55～10:45 「Advanced methods for improving inkjet print quality」

Memjet Labels Inc. Vice President of Engineering Mr. Thomas Roetker

10:50～11:40 「アゾベンゼン化合物からの金属光沢結晶の創製」

東京理科大学 工学部工業化学科 准教授 近藤行成氏

12:55～13:45 「医工芸産連携による次世代型コンピュータ外科手術支援」

筑波大学 消化器外科 講師 大城幸雄氏

13:50～14:40 「The development of digital textile printing solutions as a contribution

to more sustainable manufacturing processes」

Sensient Imaging Technologies SA Commercial Director Dr. Christophe Bulliard

14:55～15:45 「インクジェットインクにおける新規キサンテン染料の開発」

キヤノン(株) インクジェット材料開発センター インクジェット材料第一開発部 部長 吉澤純氏

15:50～16:40 「ミヤコシ MJP シリーズの将来性」

(株)ミヤコシ 営業本部 POD 営業課 課長 照井了氏

注:プログラム順序、講演タイトル、講師などは最終ではありません。都合により予告なく変更する場合があります。

その際はご了承お願いいたします。